

平成 17 年 8 月 8 日

各 位

国際石油開発株式会社  
代表取締役社長 黒田 直樹

(コード番号：1604)

問合せ先：広報室長 伊藤 成也

(電話：03-5448-1238)

## チモール海共同石油開発地域 (JPDA) バユ・ウンダン LNG 販売契約の調印について

当社が、子会社サウル石油(株)を通じて事業を推進しておりますチモール海共同石油開発地域(JPDA : Joint Petroleum Development Area)のバユ・ウンダンガス・コンデンセート田にて生産される天然ガスを LNG (液化天然ガス)として販売するプロジェクトにおいて、本事業のパートナーを株主とする Darwin LNG 社は、8 月 8 日、オーストラリア連邦ダーウィンにおいて、東京電力(株)及び東京ガス(株)との間で、LNG 販売契約の調印をいたしましたので、お知らせいたします。

今回締結された LNG 販売契約は、2002 年 3 月、Darwin LNG 社と東京電力(株)及び東京ガス(株)との間で締結された LNG 販売に関する覚書 (Heads of Agreement) に基づき、LNG 販売に関する詳細を取り決めた正式契約です。JPDA 内に位置するバユ・ウンダンガス・コンデンセート田で生産された天然ガスは、海底パイプラインを通じてオーストラリア連邦ダーウィンに建設中の LNG プラントに原料ガスとして供給され、Darwin LNG 社が生産した LNG は、2006 年 (第 1 四半期予定) から 2022 年の期間に亘り、年間 300 万トン (2006 年から逐次増量し、2009 年から 300 万トン) を東京電力(株)及び東京ガス(株)に販売することとなります。

当社は、クリーンなエネルギーとして世界的に拡大する天然ガス需要に対応し、アジア・太平洋地域のエネルギー安定供給に貢献するために、バユ・ウンダン LNG プロジェクトを積極的に推進しております。

今回のバユ・ウンダン LNG 販売契約の締結は、当社グループの事業基盤を更に強化することとなります。

### 補足説明

#### バユ・ウンダンガス・コンデンセート田の概要

バユ・ウンダンガス・コンデンセート田は、東チモールとオーストラリアの間に位置する JPDA03-12 鉱区及び JPDA03-13 鉱区に跨っており、水深 80m、オーストラリア連邦ダーウィンの北西 500km に位置します。

## パートナーの概要

サウル石油(株)は、JPDA03-12 鉱区に 19.07%の権益を保有しておりますが、バコ・ウングガス・コンデンセート田をユニタイズしたユニットに対して、10.53%の権益を保有しております。サウル石油(株)を除く、同ユニットへの権益保有者は、オペレーターの ConocoPhillips (48.47%)、Eni (12.04%)、Santos(10.64%)、Tokyo Timor Sea Resources(東京電力及び東京ガス)(10.08%)及び Petroz (8.25%)となっております。なお、本ガス・コンデンセート田からダーウィンまで天然ガスを輸送する海底パイプライン事業(JV 形態)及びダーウィン郊外に建設される LNG 液化施設事業(Darwin LNG 社への出資形態)については、当社は子会社 INPEX DLNGPL 社を通じて参加しております。(Darwin LNG 社への各パートナーの投資比率は、バコ・ウングユニットでの権益比率と同じ)

## 原油・コンデンセート及び LPG 生産

バコ・ウングガス・コンデンセート田では、LNG の開発に先行して、ガスリサイクリング法により 2004 年からコンデンセート及び LPG を生産しており、2005 年 7 月現在、日産 69,000 バレルのコンデンセート及び日産 39,000 バレルの LPG 生産があります。

同じくサウル石油(株)が権益を有する JPDA03-12 鉱区エラン・カカトゥア、カカトゥアノース油田は、2005 年 7 月現在、日産 3,600 バレル(累計生産量約 3,000 万バレル)の原油生産を行っております。

## 当社のオーストラリア及び JPDA プロジェクト

当社は、オーストラリア及び JPDA をインドネシアと並ぶコアエリアとし、サウル石油(株)のほか、次の各子会社を通じて、積極的な事業展開を行っております。

- イ) アルファ石油(株)は、1994 年より、西オーストラリア州沖合のグリフィン油田において原油生産を行うとともに、西オーストラリア州沖合及びビクトリア州他において 7 つの探鉱・開発事業を実施しております。
- ロ) インペックス西豪州ブラウズ石油(株)は、100%の権益を保有するオペレーターとして、西オーストラリア WA-285-P 鉱区において、探鉱作業を実施し、有望なイクシスガス・コンデンセート田を発見、現在、開発に向けた評価作業を実施しております。
- ハ) インペックスチモールシー(株)は、JPDA03-01 鉱区において、複数の構造で原油を発見し、現在評価作業を実施しております。

以上

# バユ・ウンダン ガス・コンデンセート田 (チモール海共同石油開発地域)

